

2021年度第1回4月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 2021年4月
2. 開催の場所 各委員に資料を郵送して番組をお聞きいただき、
意見・感想を返信してもらう形式で開催
3. 委員の出席 委員総数9名
返信総数9名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	副委員長	河又弘子
	委員	竹内明子
	委員	白幡冬彦
	委員	古口 悟
	委員	富田哲夫
	委員	大森玲子
	委員	石松英昭
	委員	大出正志

4. 議 題

- (1) CRT ワイドスペシャル「東日本大震災から10年・あなたの思い」
ラジオリポーター・川又啓蔵が見た10年
2021年3月11日(木) 9:00～16:00

- (2) その他

5. 議事内容

(1) CRT ワイドスペシャル「東日本大震災から 10 年・あなたの思い」 ラジオリポーター・川又啓蔵が見た 10 年

番組視聴：放送した番組を各委員に送付して試聴していただいた

議題説明：東日本大震災から 10 年を迎え、震災当時福島県でリポーターとしてまた被災者として生の情報を伝えた川又啓蔵氏が自身の経験を振り返り、ワイド番組をまたいで 1 日、県内各地を訪ねて、現状をリポートした。

各委員からは、

- 区切りの 10 年を迎え、先に進めるいくつかのメッセージとともによくまとめられていて、とても有意義な番組だった。ラジオを通して、温かい人の声や励ましに勇気づけられ安心したと感情を押させながらも語っていたのは感涙を禁じ得なかった、「有事の時はラジオ」「ラジオは大事なメールだ」と改めて訴えたい。
- 風化が否定できない中、番組を通じてゆったりと当時を振り返ったり思いをはせたりして震災を見つめ直せたのではないか。ラジオという心に寄り添える媒体の特徴を生かしたい番組だった。災害時にはラジオが威力を発揮する一面もしっかりアピールできていてもよかった。被災者であり福島をよく知るリポーターだったこともあり、わかりやすく伝えて共感を呼んでよかった。
- 震災から 10 年という月日を一人一人がどの様に歩んできたかがよくわかる番組だった。原発事故で故郷に帰ることができない問題も取り上げて、聞く人に震災と原発事故を再度考えさせられる番組構成だった。電気のない状態でも情報を得ることができるラジオの有効性も再確認できる内容だったと思う。
- 大きな災害だったという記憶を呼び覚まし、災害に対する心構えを新たにするとともに、住んでいたところに戻れないなどいまだに影響を受けている人がいることを知るなど大きな意義のある番組だった。実際に生の声を届けてもらうことでより具体的に生しく感じることもできたと思う。リポーターや取材対象者もふさわしい人たちをよく見つけたと感心した。
- リスナーからの手紙で「最近慣れてきてしまっている。あの日を忘れないで今日を再認識の日にしたい」というメッセージはその通りで、風化させないためにも定期的に伝えていくことが必要。福島で震災に遭われた方が栃木で活躍しているのはとても励みになる。リポーターの声を聴いて、福島の方々が大変だったという状況が目に見えれば当時の記憶がよみがえった。

- 改めて振り返りが出来た番組内容だった。被害を受けていないと他人事になってしまい、想像で感じ取るしかできない。伝えるという難しさを改めて感じた。リポーターや出演者が当時を思い出し涙するところに、被災していないものとして、どうすべきなのか考えさせられた内容だった。
- 当時の記憶を呼び起こし、経験を伝えていくことで震災への備えにつながると思う。現地に出向き様々な方の経験を丁寧に伝えており、被災者であるリポーターが共感しながら経験談を巧みに引き出して好感が持てた。ジェンダーバランスも配慮されていて良い構成だった。
- リポーターは被災者の苦勞とそれでも前向きに生きる姿を丁寧に伝えていた。また被災者である自身の目線も伝えていた。被災当時夜通し被災者を励ましたエピソードやコメントはまさに経験した人の言葉だった。薄くなりかけていた記憶が放送を聴いて思い出されたとともに、自身が知らなかった被災の状況を知ることができ、良い企画だった。
- 10年の節目に災害に対する意識の向上も含め、大変時宜を得た番組だった。震災を振り返るレポートや原発の被災者が栃木で頑張っている方々、栃木で生活し、福島で活躍している方の取材も、県内に限らず被災者の幅を広げる上でもよかった。被災された方々の話の時間がもう少しあると良かったと思う。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組制作や広報に取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

- ① 当社の番組「栃木放送からのお知らせ」
(2021年5月9日(日) 午前8時5分放送)
- ② 当社のホームページに掲載(2021年5月7日～)
- ③ 当社事務局に議事録備え置き(2021年5月7日～)

以上